

第122期
株主通信

2018年4月1日～2019年3月31日



新東工業株式会社

株主の皆様へ



取締役社長

永井 淳

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第122期(2018年4月1日～2019年3月31日)のご報告を申し上げます。

当期の経済状況は、海外では、米国経済が緩やかな成長を維持しつつも、輸出の伸び悩み傾向等で力強さを欠きました。中国では、個人消費や輸出の減速で景気の拡大ピッチは鈍化しているものの、環境規制や産業高度化に向けた設備投資は堅調に推移しました。一方、欧州では雇用環境の改善を背景に消費は緩やかに増加しましたが、輸出の軟調等を背景に生産活動が減速しました。日本経済は、輸出がやや弱含んでいますが、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の持ち直しや好調な企業業績を背景に総じて底堅く推移しました。

当社グループの事業環境は、海外では、日系自動車関連メーカーの設備投資が堅調に推移しました。国内においても、人手不足に対応するための合理化・省力化投資が拡大基調をたどりました。

このような情勢下、当期の受注高は112,134百万円(前連結会計年度比3.6%増)、売上高は110,076百万円

(同5.6%増)、受注残高は40,659百万円(同5.3%増)となりました。

収益面につきましては、原価率の低減により営業利益は5,586百万円(同16.4%増)となりました。経常利益は、6,487百万円(同8.2%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産売却益の減少に加え税効果等に伴い5,412百万円(同10.2%減)となりました。

利益配当金につきましては、期末配当金を1株当たり11円とし、すでにお支払い済みの中間配当金1株当たり11円と合わせて、年間配当金を前期より1円増配の1株当たり22円とさせていただきます。

今後の経済見通しにつきましては、基調としては横ばい傾向で推移すると見込まれますが、政治的要因による下振れリスクには留意が必要な展開が続くと予想されます。海外では、米国において、緩和的な金融環境のもとで内需を牽引役とした自律的な回復が続くと考えられます。中国では政府による景気刺激策等もあって大幅な景気減速といった事態は回避される見通しです。欧州では、生産活動は引き続き弱含むものの、雇用・所得環境の改善が景気を支える状況が続くと思われま。国内においても、雇用・

所得情勢が引き続き改善すると見込まれるほか、インフラ整備を中心とした東京オリンピック・パラリンピック関連需要やAI、IoT活用促進に向けた研究開発投資の増加等の内需が経済を下支えすると考えられます。

当社グループの事業環境は、海外における設備投資需要の動向は不透明ながら、国内では、働き方改革の進展等を背景に、合理化・省力化投資が一段の拡がりをみせると期待されます。

ただし、地政学リスクの高まりや米中貿易摩擦および英国のEU離脱問題等に伴い世界経済が減速する懸念もあり、また産業構造の変革に伴う企業の盛衰が、当社の受注に影響を及ぼす恐れがあります。

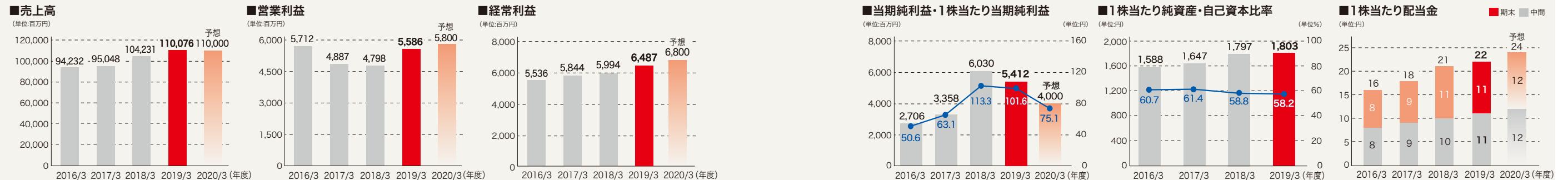
これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

右記の二次元バーコードから当社ホームページをご覧ください。



連結業績の推移



これまでの歩み、その先の未来へ

原点である鑄造事業で培ったノウハウを活かすことで事業の多角化を図り、鑄造機械メーカーから素形材分野における総合プラントメーカーへと成長してきました。今後もさらなる技術発展とともに、成長分野へチャレンジしていきます。

鑄物の後処理
(砂落とし)から派生

表面
処理



ピーニング装置



研磨装置



微細加工装置

ショットブラスト国産1号機
(1950年)

鑄造プラントをトータルで
エンジニアリングが可能

鑄造

日本の機械工業の発展を大いに支えたとして、歴史的意義が認められ機械遺産に認定



C-11型生型造型機
(1927年 国産初)

個々の設備から
総合的な生産設備へ発展



鑄造プラント第1号

革新的な
鑄造技術の開発



Vプロセス

"SEIATSU"ブランドを
世界に浸透



静圧造型法

省エネかつ高品質な
鑄型の造型を実現



エアレーション砂充填

鑄造工場の
公害防止から派生

環境



集塵機



排ガス浄化装置

ITを活用した
鑄造工場への推進

セラミックス分野



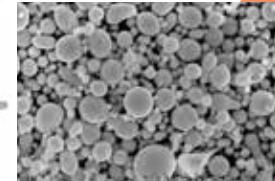
セラミックス3Dプリンタ

搬送分野



コンベア

粉分野



金属磁性粉末

新技術への
チャレンジ

有機EL分野



有機EL
基板測定装置

EV分野



高圧ロールプレス

無菌分野



インキュベーター

株主の皆様へ
事業の歩み
中期経営計画
グローバル展開
トピックス
事業別業績
財務ハイライト
アンケート結果
説明会株主優待
株式の状況
会社の概要
株主メモ

右記の二次元バーコードから
当社ホームページをご覧ください。



■ 中期経営計画について

中期経営計画“CONNECTING TO THE FUTURE”(2018.4~2021.3)では、一人ひとりが積極的に考働し、世界のお客さまと感動の共創を目指します。

当社グループは、HEART(信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を)を経営理念として掲げ、グローバルに関係する全ての人との絆を深め、一緒になって新しい提案、新しい解決策を提供し続けます。

Mission Statement
モノづくりの新たな価値を創造し、世界のお客さまと感動の共創を実現します

ブランド
sinto
"New Harmony >> New Solutions" をスローガンとした Sinto ブランドのもと、関係する全ての人との絆を深め、一緒になって私たちは新しい解決策を提供し続けます。

技術の差別化 + **信頼のサポート**

「新東はいつも新しい提案をしてくれる」と思っていたために、常に新しい商品・技術・サービスを生み出していきます。

「新東の設備を買ったらずっと安心できる」と思っていたために、お客さまの良き相談相手となり、お客さまにとって近くにいる存在となります。

新東
「新」とは「こと新たに於て企てて進む」
「東」は「東から昇る太陽」を表すことから「希望を抱いて絶えず前進」の意。力と情熱を合わせて、新時代に向けて飛躍の期待を込めています。

経営理念 HEART
Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology
信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を

私たちが世界に通用する技術・知識を身につける → お客さまに新東の商品を使って競争に勝つてもらう → お客さまから新東で良かったと評価していただく → お客さまと新東の間に信頼関係が生まれる

日本をはじめ世界中の社員へ“Sinto Beliefs”を浸透させることを目的にカンパニーソング“Let's Go Team Sinto”を制作いたしました。下記の二次元バーコードから動画をご覧ください。



目標値 営業利益率 **8%以上**



事業の方向性

新技術へのチャレンジ

搬送分野 EV分野 粉分野 無菌分野 有機EL分野 セラミックス分野

新規事業

新しい事業価値の提案



新しい価値提案

「新東に相談すると、いつも新しい提案があるね」
「新東に任せておけば安心だね」

お客さまに選ばれ続ける

お客さまのために提案ができる

すぐに対応する

よき相談相手になる

1社1社のお客さまを大事に

事業基盤

希望あふれる職場の実現

安全

ESG

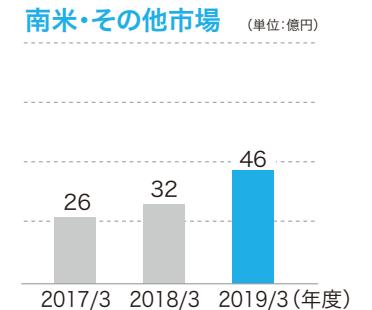
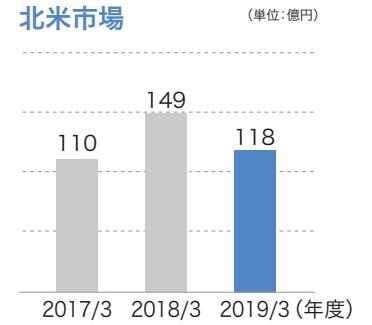
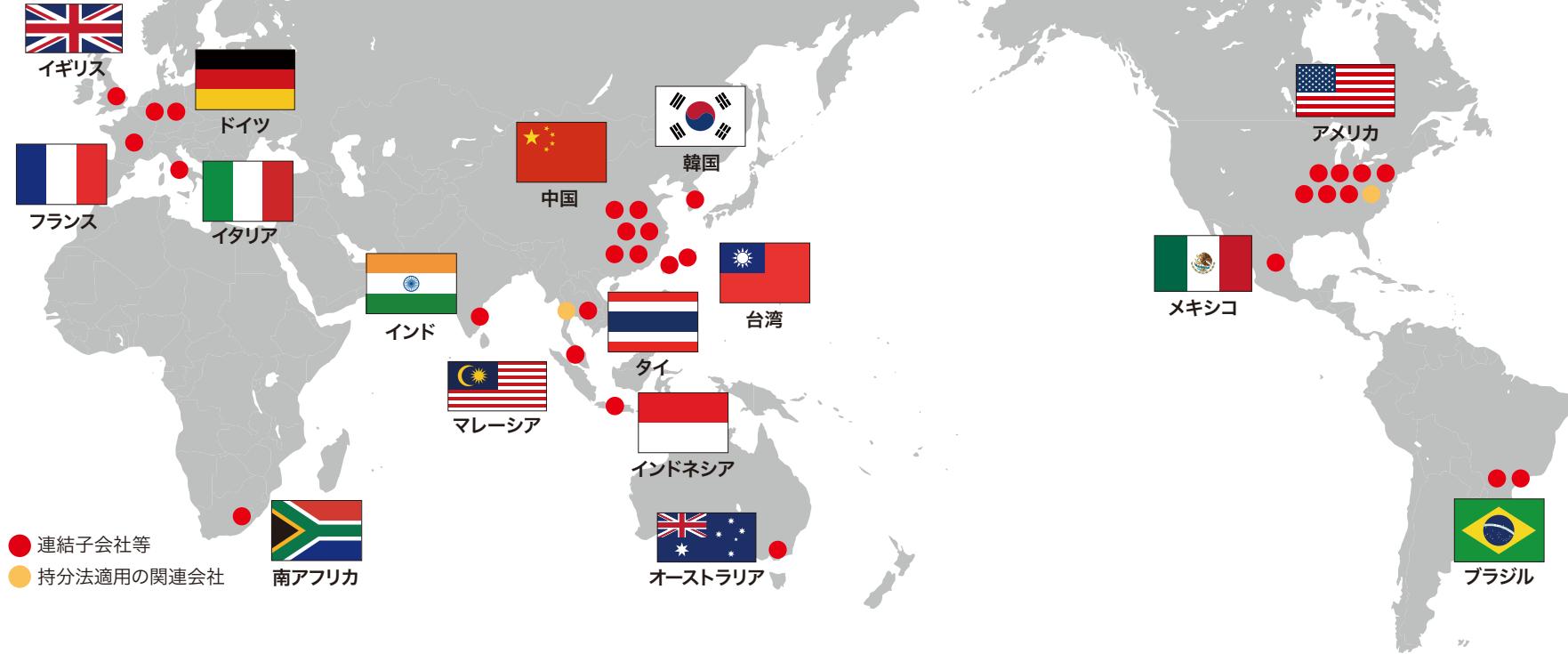
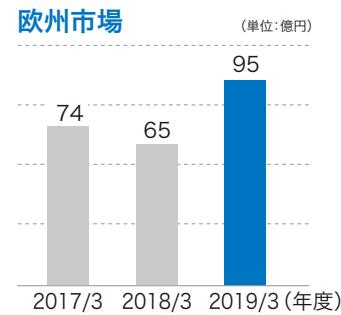
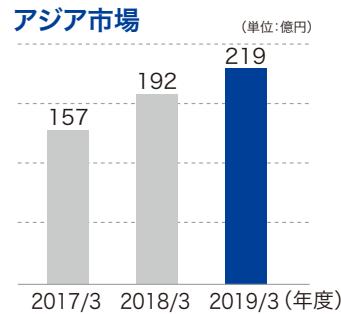
働き方改革

個人の達成感

株主の皆様へ
事業の歩み
中期経営計画
グローバル展開
トピックス
事業別業績
財務ハイライト
アンケート結果
株主優待
株式の状況
株主メモ

グローバル展開 One Global Sinto

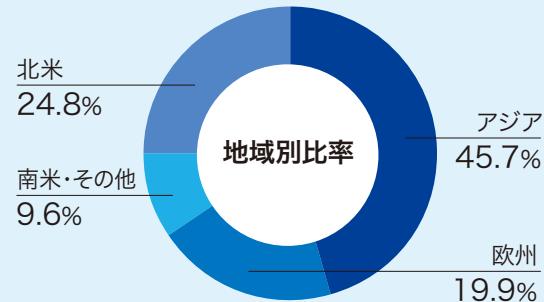
■ 海外の主な製造・販売サービス拠点
—16ヶ国32拠点—



2019年3月期

■ 海外売上高の概況

海外売上高
479億円
全売上高1,100億円の
うち43.6%



「世界中のお客様から選ばれ続ける新東ブランド」



シンボルマーク は「東」から昇る燃える太陽の炎で新東の行動力を表すとともに、「新」は挑戦、マークの10本の は、お客さまと握手して一体となり、ともに発展していく姿を示しています。

いい铸件をつくる
プロセスの提案

ニーズを叶える
表面づくりを提案

快適な
作業空間の提案

新東ブランドを支え、その価値を高めるものとして、鑄造事業、表面処理事業、環境事業の3つの事業ブランドを設定しました。各事業領域に見える化し、お客さまに付加価値をお届けする姿勢を表しています。

株主の皆様へ
事業の歩み
中期経営計画
グローバル展開
トピックス
事業別業績
財務ハイライト
説明会株主優待
アンケート結果
株式の状況
会社の概要
株主メモ

トピックス

2018

4月 April

台湾新東機械股份
有限公司
創立50周年記念

台湾新東機械が創立50周年を迎えました。同社は、1968年(昭和43年)に、当社と台湾の産業機械メーカー三陽金属、商社の光和貿易の3社による合併会社として設立した海外現地法人第1号です。これまでアジア諸国をターゲットに、鋳造・表面処理・環境分野のプラント製造・販売を担ってきました。新東工業グループでは、この成功を糧に相次いで各国に海外拠点を設立してまいりました。世界情勢が大きく変化する中ではありますが、先人が築かれた企業風土を受け継ぐとともに、これからもグローバルのお客さまや社会に最高の商品を提供することを目指し、輝く未来への発展を創造してまいります。

スリーディーセラム・
シントー社が最優秀
コンポーネント賞を受賞

スリーディーセラム・シントー社(フランス)は、独ミュンヘンで開催されたceramitec2018において「工業用セラミックス分野における顧客への3D造形部品の形状最適化(軽量、高剛性など)」の提案が評価され、最優秀コンポーネント賞を受賞しました。ceramitecは3年ごとに開催される世界最大級のセラミックス・粉末冶金の展示会で、今回は38ヶ国から633社が出席し、約15,000人が来場しました。今回の受賞を弾みに、同社の専門的技術と経験により、工業用セラミックス、航空宇宙、医療分野において従来成形法では困難な革新的な製品、差別化された構造を提案してまいります。



5月 May

パラ・スポーツに協賛、
昇降式表彰台を提供

世界で初の昇降式表彰台「アワードリフト」を日本パラ・パワーリフティング連盟に提供し、同連盟主催による「第1回チャレンジカップ 京都大会」で使用していただきました。車椅子競技の表彰式で「祝福を演出し、受賞を思い出深いものに」との思いから、グループ会社であるメイキコウの技術を活用して製作したものです。

表彰式では、「アワードリフト」に上がったの受賞と記念写真の晴れやかなひと時を、満場の拍手と祝福の声を見下ろしながら愉しんでいたことができた。今後もパラ・スポーツ競技団体に提供することで、スポーツ振興に黒子として貢献してまいります。

当社社員が
競泳ジャパンオープン
2018にて活躍

昨年度の当社新入社員、安江貴哉が東京辰巳国際水泳場にて開催されたジャパンオープン2018に出場しました。本大会での結果は、50mバタフライ5位入賞を果たし、100mバタフライでは4位入賞と、惜しくも表彰台は逃しましたが、1位と0秒33差という大接戦を演じ、自己ベストを更新することができました。引き続き、会社としても競技に集中できる環境を提供するとともに、世界規模の大会への出場、さらには優勝を目指し日々トレーニングに励む安江貴哉を応援してまいります。今後、競泳界において、日本を代表するトップアスリートとして活躍してくれることを期待しています。



6月 June

(株)エアレックスが
大日本住友製薬(株)に
iPS細胞培養設備納入

グループ会社の(株)エアレックスが、大日本住友製薬(株)が開設したiPS細胞(人工多能性幹細胞)製造施設に、iPS細胞を無菌状態で培養する設備(アイソレーターやインキュベーターなど)を納入しました。パーキンソン病などの治験薬製造と初期の商用生産を行う同施設の中核設備であり、培養に必要な無菌状態の維持と、温・湿度と二酸化炭素濃度の精密制御を実現し、医薬品の製造品質管理基準「GMP」も満たしました。同社は無菌環境を実現する設備を医薬品製造向けに手がけており、今回初となるiPS細胞関連への納入を弾みに、再生医療向けに事業領域の拡大を図ってまいります。



7月 July

西日本豪雨での
お客さまサポートにより
感謝状を受領

昨年7月、西日本豪雨が発生した際、被災されたお客さまへ物資(水・熱中症対策キット・スポットクーラー等)の送付や工場の復旧支援を全力でサポートいたしましたところ、アイカ工業(株)様より感謝状をいただきました。同社の広島製造と初期の商用生産を行う同施設の中核設備であり、培養に必要な無菌状態の維持と、温・湿度と二酸化炭素濃度の精密制御を実現し、医薬品の製造品質管理基準「GMP」も満たしました。同社は無菌環境を実現する設備を医薬品製造向けに手がけており、今回初となるiPS細胞関連への納入を弾みに、再生医療向けに事業領域の拡大を図ってまいります。



2019

1月 January

3Dプリンタの
装置販売・受託加工開始

一昨年、フランスのセラミックス3Dプリンタメーカー3DCeramを子会社化しています。日本での展開は、グループ会社の新東Vセラックス(株)が窓口となり、装置や材料の国内販売の本格化をはじめ、顧客サポート、3Dプリンタによる試作・受託製造サービスを開始しました。積層造形の市場が活気を帯びてきている中、受託加工への引き合いも多く、実績も徐々に増えております。単に装置を売るだけではなく、造形物の変形を制御して割らずに焼結するノウハウなど、これまで培ってきた知見も提供し、引き続き、航空・宇宙や半導体製造装置などの分野を中心に需要を開拓してまいります。



2月 February

3年連続
「健康経営優良法人
(ホワイト500)」認定

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度の大規模法人部門において、3年連続で「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」に認定されました。認定法人にはロゴマークの使用が認められるため、ホームページやCSR報告書への掲載、採用活動などで活用していきます。これからも継続的に認定されるよう、時間外労働の削減、年休取得促進や社員の健康保持・増進のための各種施策を展開し、ワークライフバランスの実現を通じて社員一人ひとりが輝きある人材として自身の役割を最大限に発揮できる会社づくりを目指してまいります。



事業別業績

事業内容 当社グループは、当社および子会社56社、関連会社6社で構成され、鑄造装置、表面処理装置、投射材・研磨材、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置の製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

鑄造事業

sinto FOUNDRY INTEGRATION



鑄造事業は、豊田式織機の鑄物づくりを一手に引き受け、機械化を実現したことに始まります。以来、鑄造機械の高度化を進め、成長してまいりました。世界トップの鑄造プラントメーカーとして、より良い鑄物づくりの探求を通じ、社会に貢献しています。

今後は鑄造の6つの工程での各商品力を高め、トータルプロセスとして提案することで、いい鑄物を作るためのプラットフォームを創り出していきます。

お客さまが求める鑄物品質不良ゼロ、軽量・薄肉化に加え、省人化、安全・安心・省エネルギーの実現に向け、当社グループが一丸となり、取組んでいます。

TOPICS

トヨタ自動車様と共同開発した
LYTECOREの発泡中子造型プロセスが評価され、
経済産業大臣賞を受賞



中子



中子造型装置
LYTECORE

売上高
357億41百万円
(前期比0.1%増)

営業利益
12億11百万円
(前期比2.2%増)



国内向けは軟調でしたが、中国を中心とした自動車関連メーカー向けの中子装置や造型機がこれを補った結果、売上高は357億41百万円(前期比0.1%増)となりました。

営業利益は、原価率の低減が寄与し、12億11百万円(同2.2%増)となりました。

表面処理事業

sinto SURFACE TECMART



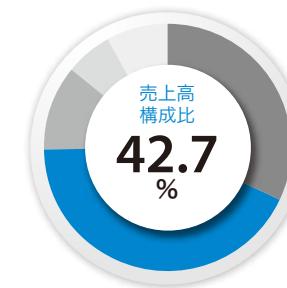
表面処理事業は、鑄物の砂落としからスタートして、バリ取り、錆び落とし、磨き、精密加工などのさまざまな加工へと進化してまいりました。

長年の経験と技術・ノウハウをもとに、加工条件に適した「装置」「受託」、消耗品である「投射材・研磨材」、そして安定操業のための「サポート・部品」をトータルに供給できる業界唯一のメーカーとしてソリューションをお届けしています。

今後は、お客さまが求める魅力ある表面を提供するとともに、ユーザーの裾野も、航空・宇宙、発電、医療などへ拡大していきます。

売上高
473億71百万円
(前期比7.0%増)

営業利益
41億41百万円
(前期比16.7%増)



ギア・パネ等好調な自動車関連を中心にショットブラスト装置が続伸したに加え、部品・消耗品も設備稼働率の好調により販売数量が着実に増加した結果、売上高は473億71百万円(前期比7.0%増)となりました。

営業利益は、売上高の増加により、41億41百万円(同16.7%増)となりました。

TOPICS

横浜に加工センターを開所
技術拠点(愛知)との連携により、
遠隔でも最適な加工処理と品質評価が可能



表面評価技術を組み込んだ装置



愛知からの遠隔支援による
技術サポート

事業別業績

環境事業

sinto WELLNESS CREATION

売上高
121億76百万円
(前期比9.9%増)

営業利益
12億76百万円
(前期比4.6%増)



幅広い業界向けに大型および汎用の集塵機やガス浄化装置の売上高が好調に推移し、部品売上高も設備稼働率の好調を反映した結果、売上高は121億76百万円(前期比9.9%増)となりました。営業利益は、増収効果により12億76百万円(同4.6%増)となりました。

働く人に安全と健康を

床面に付加価値を与える



寿命が長く、デザイン性の高い床づくり

高機能かつ省エネを実現

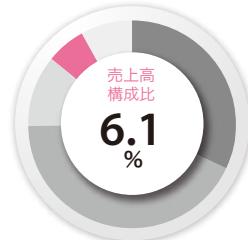


汎用集塵機最高モデル

搬送事業

売上高
68億8百万円
(前期比1.2%増)

営業利益
4億96百万円
(前比99.7%増)



国内において工作機械・ロボットメーカー向けシザーリフトや物流・流通関連コンベヤが着実に増加した結果、売上高は68億8百万円(前期比1.2%増)となりました。

営業利益は、原価率の改善効果が大きく、4億96百万円(同99.7%増)となりました。

人手不足の解消



画像処理搬送システム

特機事業

売上高
88億62百万円
(前期比18.3%増)

営業利益
▲2億88百万円
(前期は2億75百万円の利益)



車載用の二次電池製造工程や半導体検査向けの装置が好調に推移した結果、売上高は88億62百万円(前期比18.3%増)となりました。

ただし、利益面では、新規分野における投資費用が先行した結果、2億88百万円の営業損失(前期は2億75百万円の利益)となりました。

全固体電池製造に貢献する技術を提供



高圧ロールプレス

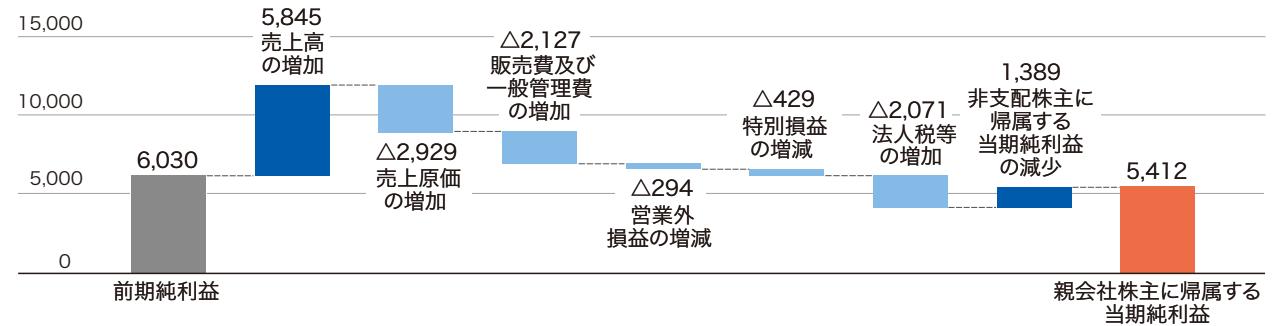
財務ハイライト

	当 期	前 期	増 減
売 上 高	110,076百万円	104,231百万円	5.6%増
営 業 利 益	5,586百万円	4,798百万円	16.4%増
経 常 利 益	6,487百万円	5,994百万円	8.2%増
純 利 益	5,412百万円	6,030百万円	10.2%減
1 株 当 たり 配 当 金	22円	21円	1円増配

連結損益計算書の概要

2018年4月1日～2019年3月31日

単位:百万円(未満切捨)



連結貸借対照表

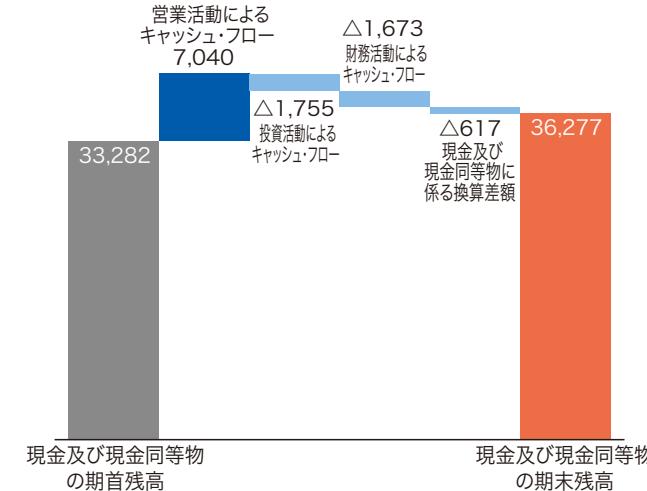
単位:百万円(未満切捨)

資産合計		負債・純資産合計	
前期 (2018年3月31日現在)	当期 (2019年3月31日現在)	前期 (2018年3月31日現在)	当期 (2019年3月31日現在)
162,629	164,986	162,629	164,986
流動資産 95,510	流動資産 100,701	負債 61,473	負債 63,521
固定資産 67,118	固定資産 64,284	純資産 101,156	純資産 101,465

連結キャッシュ・フロー計算書

2018年4月1日～2019年3月31日

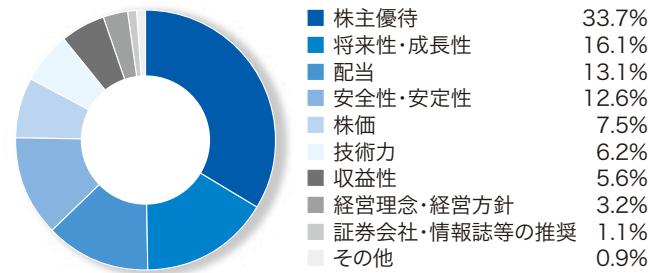
単位:百万円(未満切捨)



株主様アンケート結果

昨年12月、株主の皆様との相互コミュニケーションを図るべく、アンケートを実施しました。4,479名の方々からご回答いただき厚く御礼申し上げます。主な質問項目に対する回答結果をご報告するとともに、貴重なご意見を今後のIR活動に活かしてまいります。

Q1 当社株式購入の際、重視されたこと



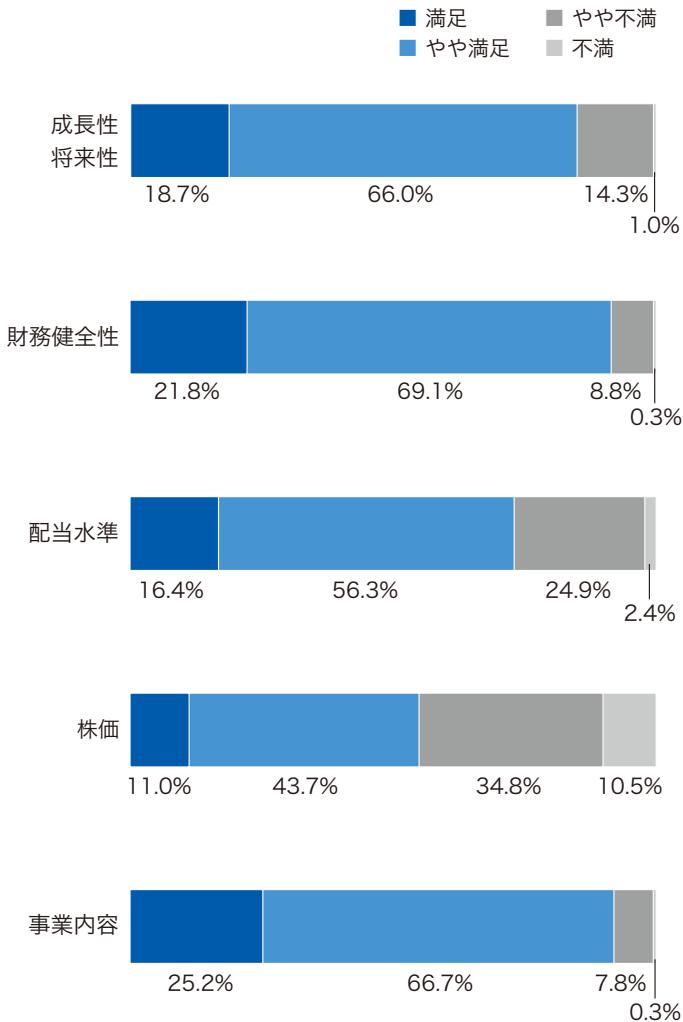
Q3 当社株式の保有方針



Q4 今後希望するIR活動



Q2 当社への評価



株主様向け説明会を各地で実施

株主の皆様を対象に、大阪(2/16)・東京(2/23)・名古屋(3/2)にて、会社説明会を実施いたしました。

今年初めて試みた説明会で、各地定員50名の中、総勢736名の方からお申込みいただきました。改めて御礼申し上げます。

今後も、IR活動の一環として株主の皆様とのコミュニケーションを図る機会を設けてまいります。



(東京会場)



(名古屋会場)

株主優待制度

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、多くの皆様に当社を知っていただき、事業への理解を深めていただくこと、当社株式に投資していただく魅力を高め、中長期にわたり株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的とし、株主優待制度を導入しています。

●対象となる株主

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様が対象です。

●株主優待の内容

下記の通り、保有期間、保有株式数の区分に応じ、クオカードを贈呈いたします。

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上
100株~999株	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分

※保有期間は毎年9月末日時点の株主名簿に同一株主番号で連続して記載または記録された回数をもとに算出いたします。

●贈呈時期

毎年12月の発送を予定しております。

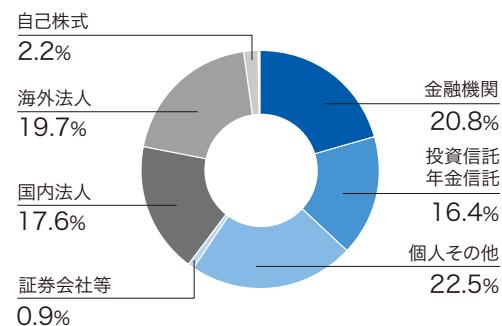
会社の概要

- **商号** 新東工業株式会社(英文名: SINTOKOGIO, LTD.)
- **本店所在地** 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 大名古屋ビル24階
- **設立年月日** 昭和9年10月2日
- **資本金** 57億5,222万4,825円
- **従業員** 1,685人(連結4,089人)(2019年3月31日現在)
- **役員** (2019年6月21日現在)

取締役会長(社外)	上田良樹	取締役(社外)	小澤正俊
代表取締役社長	永井淳	取締役(社外)	山内康仁
常務取締役	久野恒靖	取締役(社外)	唐木康正
常務取締役	日比正明	監査役(常勤)	後藤剛
取締役	谷口八束	監査役(常勤)	大久保雄二
取締役	森下利和	監査役(社外)	小島俊郎
取締役	橋詰政治	監査役(社外)	長谷川和彦
取締役	石田茂		

株式の状況 (2019年3月31日現在)

- **発行可能株式総数** 230,476,000株
- **発行済株式総数** 54,580,928株
- **株主総数** 9,814名
- **株主の所有者別状況**



■ 大株主の状況(上位10名)

大株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,262
株式会社 三菱UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,020
株式会社 りそな銀行	1,668
公益財団法人 永井科学技術財団	1,405
エスエスピーティーシー クライアント オムニバス アカウント	1,188
株式会社 みずほ銀行	1,001
新睦会持株会	986
新東社員持株会	941

※当社は自己株式1,179千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-7111(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告(https://www.sinto.co.jp/ir/koukoku/index.html) (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

新東工業株式会社

〒450-6424 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp

